

申請ポイント表

日本血液浄化技術学会

参加：**3点**
+一般演題（筆頭・共同）**+2点**
+司会 座長 **+2点**
+シンポジスト^{注1)}**+4点**
+特別講演・教育講演^{注2)}**+5点**

血液浄化関連学会^{注3)}

参加：**2点**
+一般演題（筆頭・共同）**+1点**
+司会 座長 **+1点**
+シンポジスト^{注1)}**+2点**
+特別講演・教育講演^{注2)}**+3点**

血液浄化関連国際学会^{注4)}

参加：**3点**
+一般演題（筆頭・共同）**+2点**
+司会 座長 **+2点**
+シンポジスト^{注1)}**+4点**
+特別講演・教育講演^{注2)}**+5点**

注1) シンポジストには、パネルディスカッション、ワークショップ、委員会企画の演者を含む。

注2) よくわかるセミナーの講師を含む。

注3) 血液浄化関連学会とは、全国規模で開催するものであって、主に以下の学会・研究会等である。

日本臨床工学会、日本透析医学会、日本腎不全看護学会、日本HDF研究会（2020年～：日本HDF医学会）、日本ハイパフォーマンスメンブレン研究会、日本集中治療学会、日本急性血液浄化学会、日本アフエレス学会、日本医工学治療学会、日本人工臓器学会、日本アクセス研究会（2020年～：日本透析アクセス医学会）、日本腎臓学会、日本医療機器学会、日本生体医工学会、次世代人工腎臓研究会、クリアランスギャップ研究会、日本腹膜透析学会、日本泌尿器科学会、日本移植学会、日本サイコネフロロジー研究会、日本高齢者腎不全研究会、全国腎疾患管理懇話会、日本フットケア学会(2020年～：日本フットケア・足病医学会)、日本腎臓病薬物学会、日本腎不全外科研究会、在宅血液透析研究会、長時間透析研究会 など。

注4) 国際学会はERA、ASN、ISBPなど

※必ず学会の参加証を添付ください。参加証がない場合、参加証明書
を添付ください。両方ともない場合には該当する学会に関する
すべてのポイントが無効となります。

一般演題（筆頭・共同）・司会 座長、シンポジスト、特別講演・
の点数は抄録集の写しで確認いたしますので、必ず添付ください。

- ・血液透析技術基礎セミナー
- ・血液浄化Step UPセミナー
- ・血液浄化Step UPビデオセミナー
- ・日本血液浄化技術学会 後援セミナー^{注5)}
 上記セミナー 参加：各 **3点**
- ・日本血液浄化技術学会 基礎セミナー・Step UPセミナー講師^{注6)} **5点**

注5) 血液浄化技術学会後援のセミナーであることを示す、プログラムなどを添付してください。

注6) 年3回もしくは年2回のセミナー講師を1年あたり1件としてカウントする。

**※必ずセミナーの参加証もしくは修了証を添付ください。参加証
もしくは修了証がない場合、点数は無効となります。**

- ・英文の査読付き原著論文^{注7)}
 筆頭：10点、共同：8点
- ・日本血液浄化技術学会雑誌（査読付き原著論文）
 筆頭：8点、共同：6点
- ・日本血液浄化技術学会雑誌（査読付き原著論文以外）
 筆頭：5点、共同：3点
- ・血液浄化関連の原著論文（和文）
 筆頭：6点、共同：3点
- ・査読付原著論文以外の論文、解説など、商業誌（医学誌）、単行本（分担執筆を含む）などに発表されたもの。原則として参考文献として引用され得るものに限る。雑誌類に関しては、医学中央雑誌で参考可能なものとする。
 筆頭：5点、共同：4点

注7) 血液浄化関連の査読付き英文論文であれば、国内外の雑誌を問わない。査読のあるオープンジャーナル、e-ジャーナルも含む。

- ・申請時に日本血液浄化技術学会の委員会に所属している^{注8)}：**2点**
- ・申請時に日本血液浄化技術学会の代議員である：**3点**
- ・申請時に日本血液浄化技術学会の理事・監事である：**5点**

注8) 複数の委員会に所属していても2点とする。